

【活力を生み出すまち】

観光業の振興 町の観光振興のビジョンを示し、観光施策推進の柱となる、「観光振興計画」を策定します。また、観光案内をはじめとした効果的なプロモーションを行うほか、花を活かした美しい観光地づくりを推進します。なお、平成30年10月に、落語家の林家たい平さんを観光大使に委嘱しましたので、長瀬町の魅力を全国・全世界にPRして頂きたいと存じます。

活力を生み出すまち

事業名	金額
●観光振興事業	341万円
長瀬町観光振興支援事業	700万円
観光施設管理事業	662万円
町商工会補助事業	500万円
インフォメーション事業	411万円
中小企業経営対策利子補給事業	273万円
有害鳥獣対策事業	139万円
花いっぱい推進事業	132万円
農業振興対策事業	108万円

また、林道の維持管理や円滑な森林管理を行います。商工業の振興、中小企業者への利子補給や商工会への補助を引き続き行います。また、「企業誘致条例」などを活用した企業誘致や商工会との連携により、「起業」や「創業」の支援に取り組めます。



観光大使に委嘱した
林家たい平さん

【安心して快適に生活できるまち】

消防・防災体制 消防団組織の円滑な運営を図ります。また、消防施設や防災行政無線の維持管理を行うなど、地域防災力の向上に努めます。

防犯・交通安全 防犯灯の維持管理を図るとともに、道

安心して快適に生活できるまち

事業名	金額
●町営住宅長寿命化改善事業	1,231万円
道路新設改良事業	4,800万円
橋梁施設修繕事業	1,631万円
非常備消防事業	1,425万円
河川改修事業	1,000万円
道路照明灯事業	479万円
防災無線維持管理事業	423万円
防犯灯事業	166万円
交通安全施設整備事業	159万円
下水処理事業	2億3,855万円
し尿処理事業	4,066万円
合併処理浄化槽設置整備事業	305万円
上水道事業	6,873万円

路の危険箇所への交通安全施設の整備、道路照明灯のLED化などを行います。

道路環境等の整備 町道の改良事業を進めるほか、水路の整備工事を行います。また、橋梁及び袋団地の長寿命化を目的とした工事を実施します。

上下水道の整備 上水道事業、下水道事業、し尿処理事業、市町村整備型浄化槽事業の経費を負担します。

一人ひとりが生きがいを持って活躍できるまち

事業名	金額
●女性町長サミット開催事業	224万円
学校給食センター事業	5,762万円
小中学校事業	2,772万円
公民館事業	1,451万円
特別支援教育学校支援員事業	626万円
英語講師派遣事業	486万円
さわやか相談員配置事業	233万円
学校施設等改修事業	167万円
保健体育総務事業	156万円
児童安全対策事業	110万円

【二人ひとりが生きがいを持って活躍できるまち】

教育環境 外国人講師による語学指導、さわやか相談員や特別支援教育学校支援員の配置、中学生学力アップ事業の実施、学校施設・設備の維持管理など、小中学校の教育環境の充実を図るほか、矢那瀬地区の児童の送迎を引き続き実施します。また、給食センターの配送車を更新します。

生涯学習の推進とスポーツの振興 生涯を通じて学習やスポーツに親しめるよう、施設の維持管理及び各種団体への支援を行います。

人権意識の向上 人権教育講演会などを開催し、人権

問題に対する理解と認識を深めます。また、この長瀬町を会場として、10月に「第6回全国女性町長サミット」を開催し、女性の視点を活かしたまちづくりや男女共同参画などについて意見交換を行います。

【町民と行政との協働によってつくるまち】

広報・広聴活動の推進 広報ながとろ、町ホームページ、町公式フェイスブック等を通じて、分かりやすくかつ新鮮な情報の提供に努めます。また、町公式インスタグラムを活用し、町内外に町の魅力を発信します。

行政運営の強化 職員の適正な定員管理を行うほか、秩父圏域の広域的な行政課題を解決するため、ちちぶ定住自立圏構想に基づいた各種事業を進めます。また、町民の行政参画を更に進めるため、町への提案制度やパブリックコメント、ワークショップ、アンケート調査などを引き続き実施します。

地域活動の推進 行政区を中心とした地域活動を引き続き進めるとともに、コミュニティ組織の育成及び支援に取り組めます。

財政基盤の強化 町税の適正な賦課徴収及び財源の適正配分に努めるほか、公共施設等の個別施設計画を策定します。また、地域産業の活性化及び寄附金の確保を図るため、ふるさと納税事業を引き続き進めます。

町民と行政との協働によってつくるまち

事業名	金額
ちちぶ定住自立圏事業	1,500万円
公共施設等マネジメント事業	1,082万円
区長会事業	616万円
ふるさと納税事業	506万円
広報紙発行事業	307万円

一般会計については、前年度と比較し、約1億3千万円の減額となりましたが、限られた財源の中で、重要度が高いと判断される事業に重点的に予算を配分することで、町が抱える諸課題の解決に取り組めます。引き続き、より一層の行財政の効率化を進めるとともに、事業の実施にあたっては、更に精査・検討を重ね、適正かつ効果的な予算執行に努め、住民福祉の向上を図ります。

町民の皆様には、なお一層の御理解、御協力を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

施政方針の全文は、町ホームページに掲載しているほか、企画財政課の窓口で閲覧できます。